

市政報告

第424回 市議会定例会 12月3日

平山耕三市長は、第424回市議会定例会で、各議案の提案説明に先立ち、市政の主要な課題を報告しました。

あらましを紹介いたします。

新型コロナウイルス対策

本市の新型コロナウイルスワクチン接種は、11月1日現在、接種対象者の80.8%の方が1回目を終了しました。また、77.0%の方が2回目の接種を終了しています。11月の予約の推移から、ワクチンの集団接種は12月5日に終了しましたが、未接種の方が接種を希望される場合には、引き続き、個別医療機関において対応します。

公共交通

令和5年度からの次期公共交通基本計画策定に着手しました。来年度の本格的な策定作業では、利便性の高い公共交通網の実現に向け取り組みます。

企業の農業参入

植田地区の園芸団地で、株式会社イチネン高知日高村農園が本年度から次世代型ハウスへの整備に着手し、来年度秋にピーマンの生産を開始します。

国民健康保険

前年度と比べて、1人当たりの医療費が増加傾向です。本年度は高知県と連携して糖尿病重症化予防の取組などを行っており、医療費適正化を推進します。

上下水道

包末と上野田区間の配水管布設工事を完了しました。また、岡豊水源地区からの送水管の耐震化工事を完了しました。

公共施設

令和5年度からの次期公共施設基本計画策定に着手しました。来年度の本格的な策定作業では、利便性の高い公共交通網の実現に向け取り組みます。

防災訓練

10月30日に、南海トラフ地震を想定して、関係団体の参加のもと、実践ながらの訓練を行いました。消防団は、土砂災害を想定した救出訓練と400メートルに及ぶ送水訓練を行いました。今後も地域の訓練や学習会などを行います。

地籍調査

亀岩、岡豊町笠ノ川、上末松および前浜地区の一筆地調査を行っています。また、大改野、岡豊町中島および十市地区は、閲覧を行うなど、計画どおりに進展しています。

財政状況

令和3年度決算見込みは、基金の取り崩しも予想される状況です。

来年度の財政収支は、新型コロナウイルスの市税収入への影響が残る見込みで、楽観視はできない状況です。

歳出は、扶助費や子育て関連経費の増加が見込まれます。また、公債費も増加し、財政構造の硬直化が進んでいますが、引き続き、計画的な財政健全化に努めます。

来年度予算編成では、第4次南国市総合計画に掲げた5つの基本目標に予算を重点配分するとともに、歳入歳出の見直しを図ります。

福祉

本市の生活保護率は2.08%で、令和2年度末から12世帯減、17人減です(9月末)。

子ども家庭相談体制の変化と充実のため、対応マニュアルが改定されました。児童虐待の防止に向けさらなる取組を進めます。

子育て支援

長岡小学校の放課後児童施設が手狭となり、設備も劣化していたため、10月から新築工事に着手しました。

教育

大篠小学校、鳶ヶ池中学校および北陵中学校のトイレの洋式化工事を完了しました。

地球温暖化対策実行計画

2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指します。高知県の「脱炭素社会推進アクションプラン」と連携して地球温暖化対策を推進します。

海洋堂スペースファクトリー

10月に来館者が5万人を超え、順調に推移しています。

11月9日に、高知高専が共同開発した小型人工衛星「KOSEN-1」を搭載した小型ロケットが、宇宙航空研究開発機構(JAXA)によって打ち上げられました。

「海洋堂スペースファクトリー」は、市内に、公開型のアマチュア衛星受信局を整備し、人工衛星との通信が可能となっています。今後、観測体験会などを通じ、市民の皆様が宇宙を身近に感じていただくことも、子どもたちの探究心を育む場所となることを期待しています。

都市計画

都市計画道路南国駅前線は、11月に第2工区233メートルの築造工事に着手しました。

JR後免駅の駅前広場整備は、10月末現在、用地面積全体の42.3%(965.9平方メートル)を取得しました。今後、地権者の移転計画なども考慮しながら、用地交渉を進めます。

篠原土地区画整理

第3工区では本年度中に地権者に土地を引渡す予定です。また、順次第4工区および第5工区の移転補償契約の交渉を行います。

住宅耐震化促進

8月から、白木谷、奈路、中谷、宍崎、天行寺、左右山、蔵福寺、田村甲乙、久枝、下島および十市の各地区で、建築士による戸別訪問を開始し、耐震改修の実施率向上に努めています。

建設

農業用水路の防災減災のため、ため池ハザードマップの本年度内の完成を目指します。南国日章産業団地の周辺対策工事として、農道水路10カ所の整備を進めており、9カ所を発注しました。

消防

7月から4カ月間、大規模災害時の対応力向上を図るため、高知市消防局に職員1名の派遣研修を行いました。消防団の東部分団および大篠分団篠原班に消防ポンプ自動車の配備を予定しています。

新型コロナウイルス感染症

飲食店などを支援する「なんこくグルメチケット」は、2万冊を完売し、追加販売分1万冊も完売しました。

また、観光の宿泊者を増加させるために、市内での消費喚起を図るための「なんこく旅たびクーポン」も、発行1万2千冊に対し、1カ月で約4千7百冊を配布し、順調に宿泊者の誘客につながっています。

フレイル予防活動

心身の活力が低下した状態であるフレイルを予防し、健康寿命の延伸を目指す取組として、フレイルサポーター養成研修を開催しました。高齢者が自らの健康状態に関心を持ち、日常生活を送る意識づくりにつながるよう、予防活動を推進します。

特定健康診査

昨年度の受診率は、34.0%で前年度比3.8ポイント減です。感染症の影響下ではありますが、受診率向上に向け取り組みます。

教育長が再任されました



竹内 信人 教育長
令和3年12月3日に開かれました、第424回市議会定例会において、竹内信人(いさひと)氏の任命が全会一致で同意されました。任期は令和4年1月16日から3年間です。

副市長が再任されました



村田 功 副市長
令和3年11月5日に開かれました、第423回市議会臨時会において、村田功(いさお)氏の選任が全会一致で同意されました。任期は令和3年11月6日から4年間です。